



ティー・ロウ・プライスニュー・ホライズン通信 Vol. 3

ティー・ロウ・プライスニュー・ホライズン・ファンド
ティー・ロウ・プライスの株主順位

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ティー・ロウ・プライス ニュー・ホライズン通信では、金融市場、経済環境、注目セクター、銘柄、金融市場を動かすトレンド等に対する運用責任者の見方などをご紹介します。今回は、当マザーファンド組入銘柄におけるティー・ロウ・プライスの株主順位についてお伝えします。今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

当マザーファンド組入銘柄のうちティー・ロウ・プライスが株主上位5位以内に入る銘柄

“**119**銘柄
(136銘柄中)

ティー・ロウ・プライスは、数多くの企業の大株主として名を連ねています。

2024年3月末時点の当マザーファンドの組入銘柄136銘柄のうち、ティー・ロウ・プライスが株主上位5位以内に入る銘柄は119銘柄となりました。

長期にわたる調査を通じて培った経営陣との関係や投資対象に対する知見がより的確な企業評価につながり、銘柄選択において強みを発揮します。

ティー・ロウ・プライスの株主順位

第1位 37銘柄

※組入順は、2024年3月末時点における当マザーファンドの対純資産総額比率での順位を表示しています。

銘柄名	セクター	組入順	銘柄名	セクター	組入順
インテグリス	情報技術	1	トロ	資本財・サービス	32
ペイロシティ・ホールディング	資本財・サービス	4	Esab	資本財・サービス	34
アイデックス	資本財・サービス	5	デカルト・システムズ・グループ	情報技術	36
テレダイൻ・テクノロジーズ	情報技術	6	ザルトリウス	ヘルスケア	37
ブース・アレン・ハミトン・ホールディング	資本財・サービス	7	コアペイ	金融	40
ヴィーヴァ・システムズ	ヘルスケア	10	MKSインスツルメンツ	情報技術	41
ローパー・テクノロジーズ	情報技術	13	ノバンタ	情報技術	42
ファイブ・ビロウ	一般消費財・サービス	14	アトラシアン	情報技術	43
ウイングストップ	一般消費財・サービス	15	ブループリント・メディシン	ヘルスケア	45
サイトワン・ランドスケープ・サプライ	資本財・サービス	16	リライアンス	素材	49
グローバント	情報技術	17	インスマッド	ヘルスケア	53
ウェザーフォード・インターナショナル	エネルギー	18	キメラ・セラピューティクス	ヘルスケア	55
オールド・ドミニオン・フレイト・ライン	資本財・サービス	19	ノーブル	エネルギー	56
アルジェンX	ヘルスケア	20	エンダバ	情報技術	59
レプリジエン	ヘルスケア	22	クライティクス・ファーマシーティカルズ	ヘルスケア	70
ビル・ホールディングス	情報技術	24	リビアン・オートモーティブ	一般消費財・サービス	71
RBCベアリングス	資本財・サービス	26	ダイナトレース	情報技術	73
テクニップFMC	エネルギー	30	ジェネレーション・バイオ	ヘルスケア	109
ワイルスコット・モバイル・ミニ・ホールディングス	資本財・サービス	31	—	—	—

出所：ファクトセット。2024年6月7日時点で取得可能なデータをもとにティー・ロウ・プライスが作成。・2024年3月末時点の保有銘柄・保有株式数をもとにした各企業の株主におけるティー・ロウ・プライスの順位（機関投資家の最終親会社ベース。パッシブ運用分除く）を表示しています。・セクターは世界産業分類基準（GICS）を使用しています。GICSは年次更新され、報告は適宜更新内容を反映します。GICSの情報は後記の「世界産業分類基準（GICS）について」をご確認ください。・上記は、当ファンドの将来の投資成果を示唆または保証するものではありません。また引用した個別銘柄等は情報提供を目的として記載したものであり、特定の国、業種、個別銘柄を推奨するものではありません。

ティー・ロウ・プライスの株主順位

第2位 32銘柄

※組入順は、2024年3月末時点における当マザーファンドの対純資産総額比率での順位を表示しています。

銘柄名	セクター	組入順	銘柄名	セクター	組入順
インガソール・ランド	資本財・サービス	2	サイトカイネティックス	ヘルスケア	62
デイフォース	資本財・サービス	3	アルビナス	ヘルスケア	67
サイア	資本財・サービス	9	スプリングワークス・セラピューティクス	ヘルスケア	68
プロコア・テクノロジーズ	情報技術	11	アルペイン・イミューン・サイエンシズ	ヘルスケア	76
マンデードットコム	情報技術	12	アイオニス・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	78
ウェスト・ファーマシューティカル・サービス	ヘルスケア	21	プライアント・セラピューティクス	ヘルスケア	91
ハベル	資本財・サービス	23	ディスク・メディシン	ヘルスケア	97
フロア・アンド・デコア・ホールディングス	一般消費財・サービス	25	エントラーダ・セラピューティクス	ヘルスケア	101
サムサラ	情報技術	27	レプリミューン・グループ	ヘルスケア	102
モリーナ・ヘルスケア	ヘルスケア	28	レジェンド・バイオテック	ヘルスケア	107
トースト	金融	29	モンテ・ローザ・セラピューティクス	ヘルスケア	111
モノリシック・パワー・システムズ	情報技術	33	リレー・セラピューティクス	ヘルスケア	114
ペナンブラ	ヘルスケア	47	IGMバイオサイエンシズ	ヘルスケア	116
バイオテクネ	ヘルスケア	50	プライム・メディシン	ヘルスケア	126
コンフルエント	情報技術	54	RAPTセラピューティクス	ヘルスケア	127
MACOMテクノロジー・ソリューションズ・ホールディングス	情報技術	60	イマティクス	ヘルスケア	130

第3位 17銘柄

※組入順は、2024年3月末時点における当マザーファンドの対純資産総額比率での順位を表示しています。

銘柄名	セクター	組入順	銘柄名	セクター	組入順
データドッグ	情報技術	38	スカラー・ロック・ホールディング	ヘルスケア	69
モンクレール	一般消費財・サービス	39	プロセナ	ヘルスケア	80
ユーロフィン・サイエンティフィック	ヘルスケア	46	ゼンコー	ヘルスケア	87
モンゴDB	情報技術	48	アイポインツ・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	96
e.l.fビューティー	生活必需品	51	ステップストーン・グループ	金融	121
カバ・グループ	一般消費財・サービス	52	テナヤ・セラピューティクス	ヘルスケア	123
アビディティ・バイオサイエンシズ	ヘルスケア	61	マクロジエニックス	ヘルスケア	128
IDEAYAバイオサイエンシズ	ヘルスケア	64	カイバーナ・セラピューティクス	ヘルスケア	132
ザルトリウス・ステディム・バイオテック	ヘルスケア	65	—	—	—

出所：ファクトセット。2024年6月7日時点で取得可能なデータをもとにティー・ロウ・プライスが作成。

- ・2024年3月末時点の保有銘柄・保有株式数をもとにした各企業の株主におけるティー・ロウ・プライスの順位（機関投資家の最終親会社ベース。パッシブ運用分除く）を表示しています。
- ・セクターは世界産業分類基準（GICS）を使用しています。GICSは年次更新され、報告は適宜更新内容を反映します。GICSの情報は後記の「世界産業分類基準（GICS）について」をご確認ください。
- ・上記は、当ファンダの将来の投資成果を示唆または保証するものではありません。また引用した個別銘柄等は情報提供を目的として記載したものであり、特定の国、業種、個別銘柄を推奨するものではありません。



ティー・ロウ・プライスの株主順位

第4位 24銘柄

※組入順は、2024年3月末時点における当マザーファンドの対純資産総額比率での順位を表示しています。

銘柄名	セクター	組入順	銘柄名	セクター	組入順
ハブスポット	情報技術	8	セルデックス・セラピューティクス	ヘルスケア	90
アセンディス・ファーマ	ヘルスケア	57	ゾメトリー	資本財・サービス	93
レントキル・イニシャル	資本財・サービス	58	アカディア・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	94
バイサクト	ヘルスケア	63	ムーソレイク・イミュセラビューティクス	ヘルスケア	98
ケロス・セラピューティクス	ヘルスケア	72	イミュノコア・ホールディングス	ヘルスケア	99
MSAセーフティー	資本財・サービス	74	アペリス・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	105
アケロ・セラピューティクス	ヘルスケア	77	ストラクチャー・セラピューティクス	ヘルスケア	110
ワルトラジエニックス・ファーマシューティカル	ヘルスケア	79	ゼンタリス・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	112
ベラ・セラピューティクス	ヘルスケア	82	アジオス・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	120
オシスコ・ゴールド・ロイヤルティーズ	素材	84	センテッサ・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	124
モーフィック・ホールディング	ヘルスケア	85	カーゴ・セラピューティクス	ヘルスケア	125
アーセレックス	ヘルスケア	88	イミュノメ	ヘルスケア	134

第5位 9銘柄

※組入順は、2024年3月末時点における当マザーファンドの対純資産総額比率での順位を表示しています。

銘柄名	セクター	組入順	銘柄名	セクター	組入順
アルナイラム・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	44	イミュノバント	ヘルスケア	95
ゴーダディ	情報技術	66	ロングボード・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	115
マドリガル・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	81	ルイジアナ・パシフィック	素材	133
ニューロクライイン・バイオサイエンシス	ヘルスケア	89	ニュータニックス	情報技術	135
ロケット・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	92	—	—	—

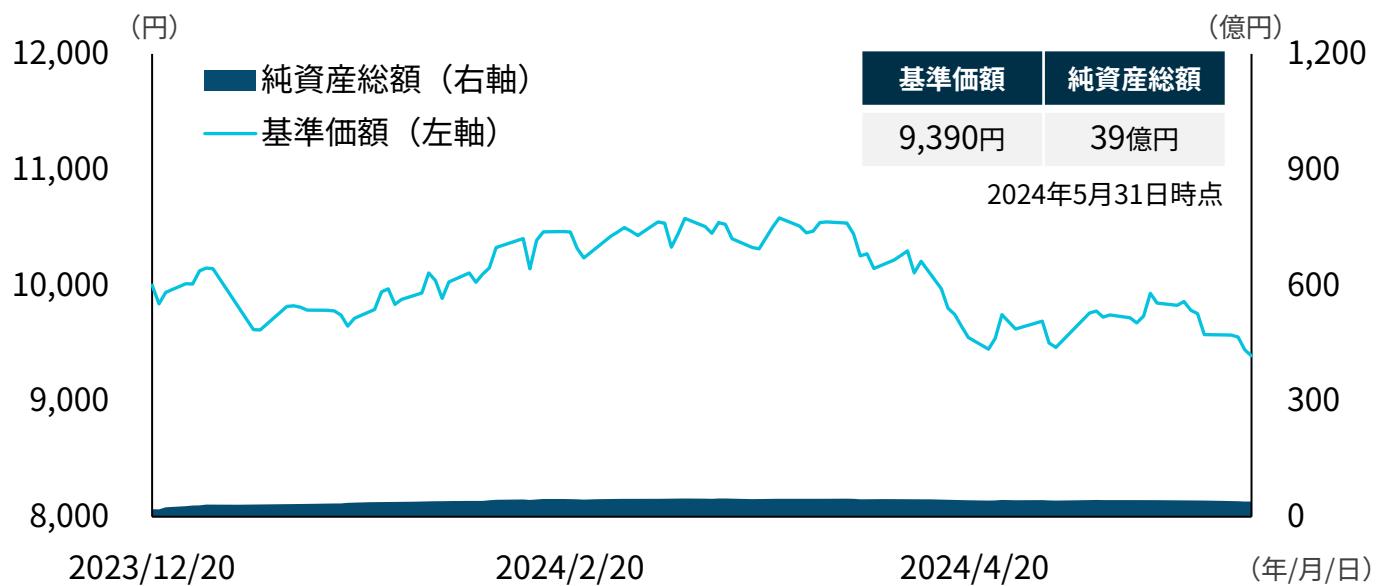


出所：ファクトセット。2024年6月7日時点で取得可能なデータをもとにティー・ロウ・プライスが作成。

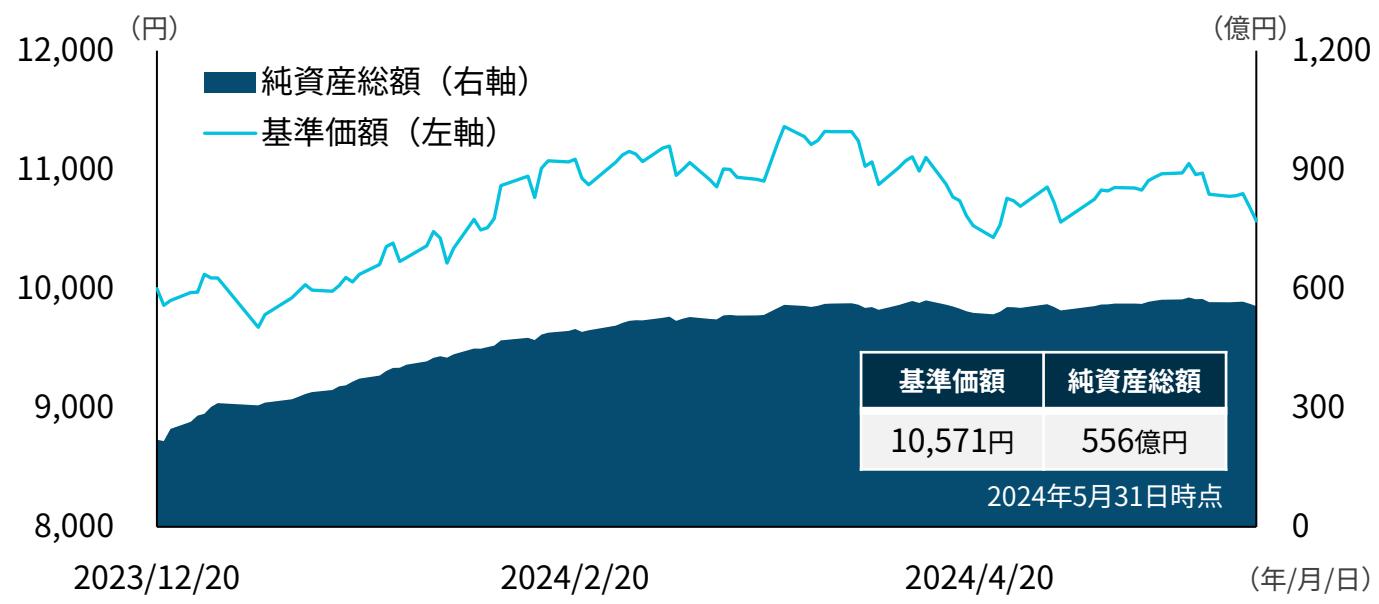
- 2024年3月末時点の保有銘柄・保有株式数をもとにした各企業の株主におけるティー・ロウ・プライスの順位（機関投資家の最終親会社ベース。パッシブ運用分除く）を表示しています。
- セクターは世界産業分類基準（GICS）を使用しています。GICSは年次更新され、報告は適宜更新内容を反映します。GICSの情報は後記の「世界産業分類基準（GICS）について」をご確認ください。
- 上記は、当ファンダの将来の投資成果を示唆または保証するものではありません。また引用した個別銘柄等は情報提供を目的として記載したものであり、特定の国、業種、個別銘柄を推奨するものではありません。

当ファンドの運用状況

Aコース（為替ヘッジあり）



Bコース（為替ヘッジなし）



期間：2023年12月20日（設定日）～2024年5月31日

- ・基準価額は1万口当たりとなっています。信託報酬（後記の「ファンドの費用」参照）控除後のものです。
- ・表示期間において、分配金のお支払いはありません。
- ・上記は過去の実績・状況であり、将来の投資成果等を示唆・保証するものではありません。

**No.1**米国機関投資家向け
米国株式アクティブ
運用資産残高^{*1}約233兆円の
運用資産^{*2}約920名の運用
プロフェッショ
ナルが協働^{*3}**85年超**1937年、
ボルティモアにて
創業お客様の成功
こそが、
私たちの成功アクティブ
運用の雄

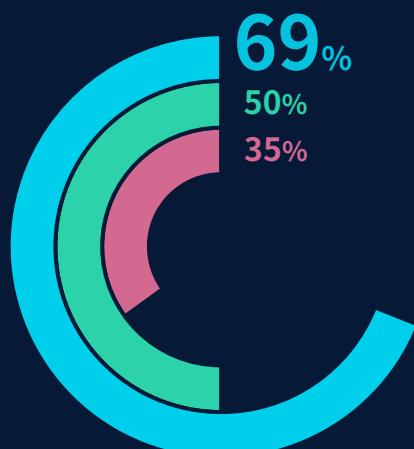
*1 Pensions & Investmentsによる年次調査に基づく、適格退職年金、基金、財団などの米国の非課税機関投資家向けの運用資産残高（外部委託を除く自家運用分、2022年末時点）。ティー・ロウ・プライスの運用資産残高は、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクのみが集計対象です。

*2 2024年3月末時点。1米ドル=151.345円で換算。グループ全体の運用資産には、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクおよび関連投資顧問による運用資産残高を含みます。

*3 2024年3月末時点。

米国株式ファンドにおいて 10年間のパフォーマンスでインデックスファンドを上回った割合

2023年12月時点

**ティー・ロウ・プライス^{*4}**運用残高トップ5のアクティブ運用会社平均^{*5}全アクティブ運用会社平均^{*6}

ティー・ロウ・プライスの米国株式ファンドは、インデックスファンドを上回るリターンを長期かつ着実に実現してきました。この長期的な実績は、厳格なリサーチと数字にとらわれず隠れた投資機会を発掘してきた深い洞察によるものです。

出所：モーニングスターのデータをもとにティー・ロウ・プライスが作成

* 10年間の月次ローリング・リターン（2004年1月1日～2023年12月31日）を基に算出。比較対象とするインデックスファンドは、モーニングスター・ダイレクトで「インデックスファンド」に分類され、分析対象のアクティブファンドと同じモーニングスターカテゴリーに属する米国株式ファンド（米国の投資信託およびETF、以下同様）。全てのアクティブ運用会社は、ティー・ロウ・プライスを除く、アクティブ運用を行う米国株式ファンド。分析は、パッシブファンドが存在するモーニングスター・カテゴリー内の全ての米国株式ファンドを対象に同一カテゴリーレベルで実施。最長シェアクラスのリターンを使用。ローリング・リターンは、リターン計測期間の起点と終点を1カ月ずつずらしながら10年の保有期間のリターンを計算。

*4 24ファンド（延べ2,708期間）

*5 ティー・ロウ・プライスを除く166ファンド（延べ16,090期間）。本分析で対象とした全ファンドにおける2023年12月末時点のアクティブ運用資産残高上位5社が対象。

*6 ティー・ロウ・プライスを除く1,826ファンド（延べ160,913期間）。

モーニングスターについて:著作権はモーニングスターに帰属します。当資料に含まれる情報は、(1) モーニングスターおよび情報提供業者のものであり、(2) 複写や配布を禁じ、(3) 情報の正確性、完全性、迅速性は保証されておりません。モーニングスターと情報提供業者はこの情報の使用により被る損害・損失に対し責任を負いません。

・上記は過去の実績・状況であり、将来の投資成果等を示唆・保証するものではありません。



ファンドの特色

1

ティー・ロウ・プライス ニュー・ホライズン株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)への投資を通じて、原則として、米国の小型株式の中で、成長性が高いと判断される企業の株式等に投資を行います*。なお、米国以外の企業の株式等にも投資する場合があります。

* 当初ポートフォリオ構築時および小型株式が中型・大型株式へ成長したことにより継続保有する場合等には、中型・大型株式が組入れられることがあります。

2

銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ^{*1}」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティー・ロウ・プライス^{*2}のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

*1 ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

*2 委託会社およびその関連会社をいいます。

3

Aコースは、実質外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

Bコースは、実質外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

※市場動向、資金動向、信託財産の規模等により、上記のような運用ができない場合があります。

※上記は当ファンドの主たる投資対象であるマザーファンドの特色を含みます。

基準価額の変動要因

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。当ファンドが有する主なリスク(ファンの主たる投資対象であるマザーファンドが有するリスクを含みます。)は以下の通りです。

株価変動リスク

当ファンドは、米国の株式を主要な投資対象としますので、その基準価額は、株式(米国預託証券(ADR)等を含みます。)の値動きにより、大きく変動することがあります。株価は、発行企業の業績、市場での需給関係、政治・経済・社会情勢等の影響を受けて、ときには大きく変動します。発行企業が経営不安や倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。

小型株投資リスク

当ファンドは、小型株式を投資対象としますが、時価総額が小さい企業の株式は、大規模企業の株式に比べ価格の変動性(ボラティリティ)が高い傾向があります。こうした企業は、十分な資金を確保できない、歴史が短い、事業内容が多様ではないなどの理由から事業後退のリスクが高くなる可能性があり、ファンの基準価額に影響します。

為替変動リスク

Aコースは、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。また、為替ヘッジを行う際は、通貨間の金利差相当分のヘッジコストがかかる場合があり、ファンの基準価額に影響します。

Bコースは、原則として対円で為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接受けます。したがって、為替相場が円高方向に進んだ場合は、ファンの基準価額が下落する要因となります。また、為替相場は大きく変動する場合があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

お申込みメモ

購入時	購入単位	販売会社が定める単位とします。	信託期間	原則として無期限(設定日：2023年12月20日)
	購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。		次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(線上償還)することができます。 ・各ファンドについて受益権口数が50億口を下回ることとなった場合 ・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認める場合 ・この信託契約を解約することに正当な理由がある場合
	購入代金	販売会社の定める期日までにお支払いください。		
換金時	換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。	線上償還	毎年4月25日(休業日の場合は翌営業日) ※初回決算日は2024年4月25日の予定です。
	換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお申込みの販売会社でお支払いします。	決算日	年1回の決算時に、分配方針に基づいて分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
申込について	申込締切時間	午後3時までに販売会社が受けた分を当日のお申込み分とします。	収益分配	各ファンドについて1兆円を上限とします。
	換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、1日1件10億円を超えるご換金はできません。また、委託会社の判断により、別途制限を設ける場合があります。	信託金の限度額	各ファンドについて日本経済新聞に掲載します。
	購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行の休業日には、お申込みの受付は行いません。 ※スイッチングのお申込みの場合も同様です。	公告	毎年4月の決算時および償還時に、期中の運用経過などを記載した交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて知っている受益者に対して交付します。
	購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。 ※スイッチングのお申込みの場合も同様です。 なお、主要投資対象市場の規模・流動性等を勘案し、購入のお申込みの受付を制限することがあります。	運用報告書	販売会社によっては、各ファンド間にスイッチングが可能です。スイッチングの際には、通常の換金時と同様に税金がかかります。
その他	課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。 当ファンドは、2024年1月1日以降のNISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象となる予定ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除の適用はありません。		

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
購入時手数料	購入金額(購入申込日の翌営業日の基準価額×購入口数)に対し、以下の手数料率を乗じた額とします。	運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に対し、 年1.738%(税抜1.58%) の率を乗じた額が運用管理費用(信託報酬)として毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期の最初の6ヵ月終了日(休業日の場合は翌営業日とします。)および毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。	
	購入代金	手数料率		
	1億円未満	3.30%(税抜3.0%)	信託事務の諸費用等	法定書類等の作成等に要する費用(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷、交付および提出にかかる費用)、監査費用等は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%(税抜0.1%)を上限とする額が毎日計上され、毎計算期の最初の6ヵ月終了日(休業日の場合は翌営業日とします。)および毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。
信託財産留保額	1億円以上5億円未満	1.65%(税抜1.5%)	その他の費用・手数料	組入有価証券の売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用等が、ファンドから支払われます。
	5億円以上	0.55%(税抜0.5%)	売買委託手数料等	※運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。
※購入代金=購入口数×基準価額+購入時手数料(税込) ※スイッチングによる購入の場合は無手数料とします。				
※上記の手数料・費用等の合計額等については、投資者のみなさまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。				

投資信託および当資料に関する注意事項

- 当資料は、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社が作成したお客様向け資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性あるいは完全性について保証するものではありません。
- 当資料における見解等は資料作成時点のものであり、将来事前の通知なしに変更されることがあります。また、当資料で示したデータ等は、情報提供を目的として掲載したものであり、将来の投資成果を示唆、または保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。
- ご購入の際は投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時に渡しますので、必ずお受け取りのうえ、内容をよく読み、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、預金や保険契約ではありません。また、預金保険機構や保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。購入金額については、元本および利回りの保証はありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 「T. Rowe Price」「INVEST WITH CONFIDENCE」「ティー・ロウ・プライス ニュー・ホライズン・ファンド」および大角羊のデザインは、ティー・ロウ・プライス・グループ・インクの商標または登録商標です。当資料はティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社の書面による同意のない限り他に転載することはできません。

収益分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

世界産業分類基準（GICS）について

- 世界産業分類基準（「GICS」）は、モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル（「MSCI」）およびマグロウヒル・カンパニーズ傘下のスタンダード＆プアーズ（「S&P」）が開発した独占的財産およびサービスマークであり、ティー・ロウ・プライスにライセンス供与されています。MSCI、S&PまたはGICSの作成、編集もしくはGICS分類に関与する第三者はいずれも、当該基準や分類（またはその利用から得られた結果）について明示的にも暗示的にもいかなる保証や表明もしません。また、すべての関係当事者は、当該基準や分類のいずれについても、その独創性、正確性、網羅性、商品性または特定の目的適合性について、いかなる保証からも明示的に免責されます。前述の内容を制限することなく、MSCI、S&P、その関連会社またはGICSの作成、編集もしくはGICS分類に関与する第三者はいずれの場合も、直接的、間接的、特別、懲罰的、結果的またはその他のいかなる損害（逸失利益を含む）について、その発生可能性が通知されていたとしても、いかなる責任も負いません。

当資料で使用している指数・データについて

- 金融データと分析の提供はファクトセット。Copyright 2024 FactSet. すべての権利はファクトセットに帰属します。

販売会社・運用会社

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

設定・運用は



T.Rowe Price

商号等：野村證券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第142号

加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人金融先物取引業協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

商号等：ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3043号

加入協会：一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人投資信託協会